

ステージ I 検定会 (アルペンスキー・テレマークスキー)

【会場名】 菅平高原スキー場

【日程】 2017年2月21日(火)、2月28日(火)、3月1日(水)

【受付場所】 菅平高原プラザホテル 1Fロビー

【宿泊会場】 菅平高原プラザホテル (希望者のみ)
 宿泊料・・・7,000円 (1泊2食、税込み)
 リフト券・・・3,000円 (1日券)

【締切り】 2月15日(水) 消印有効

いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。

宿泊料は宿泊日の5日前以前(宿泊日は含まずに数えて)のキャンセルであれば、返金します。

【申込用紙送付・お問い合わせ】 ※スケジュール詳細(種目毎の実施時間帯予定等)についてもこちらにお問合せください。

SIA長野北信支部 事務局

〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-3244菅平高原プラザホテル内

菅平サクラメントスキースクール TEL/0268-74-2007

| | 2017/2/21(火) 受検者教育パート1 | 2017/2/28(火) 受検者教育パート2 | 2017/3/1(水) 検定会 |
|-------|--|--------------------------------|--------------------|
| 8:00 | 受付 | 受付 | 受付 |
| 8:30 | | | |
| 9:00 | | | |
| 9:30 | | | 基礎理論検定 2科目 |
| 10:00 | | | 【各45分】 |
| 10:30 | 実技講習 【3時間】 | 実技講習 【3時間】 | |
| 11:00 | | | 実技検定 |
| 11:30 | | | |
| 12:00 | | | |
| 12:30 | 昼食 | 昼食 | 昼食 |
| 13:00 | | | |
| 13:30 | | | |
| 14:00 | 指導実習講習 | 指導実習講習 | 検定「指導実習」 |
| 14:30 | ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】 | ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】 | |
| 15:00 | | | |
| 15:30 | | | |
| 16:00 | | | |
| 16:30 | | | 成績発表/閉会式 |
| 17:00 | 基礎理論 講義 「対象に応じた指導法」 (アルペンスキー・テレマークスキー) | 基礎理論 講義 「教師の心得」 | |
| 17:30 | 【2時間】 | 【2時間】 | |
| 18:00 | | ※正会員は免除 | |
| 18:30 | | | |

※当日の天候・その他の事情により、時間・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※受検者教育パート1・受検者教育パート2・検定会はそれぞれを別会場で受講することができます。

申込用紙に明記してください。

会場ごとに申込先が異なるので、別々に申し込んでください。

■ステージⅠ検定会（アルペンスキー・テレマークスキー）

【受検会費】 検定料・・・新規：14,100円（保険料含む）

再受検：1科目6,300円、2科目12,300円、3科目以上14,100円（保険料含む）

※受検者教育の参加費は別途必要です。

- 【受検資格】 ① 受検を開始する年の4月2日から翌年4月1日迄に、満18歳以上（高校在学者は除く）の者。
② 公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。（申込書に記入した場合は後日送付は省略可）
③ <アルペンスキー・ステージⅠ>

国際スキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する正会員および準会員。
（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スキーバッジテスト2級等）

<テレマークスキー・ステージⅠ>

テレマークスキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する正会員および準会員。
（同等の技能検定＝日本テレマークスキー協会テレマークスキー技術検定レベル2等）

※虚偽の申請が判明した場合、受検できません。

- ④ 実技（29時間）・指導実習（25時間）以上の修了証明書を検定申込時に提出できる者。

- 【受検手続】 ① 申込用紙に記入捺印の上、上半身の写真2枚（3.0cm×2.4cm）を貼り、受検会費と共に提出する。
※写真は、正面・無帽・6か月以内に撮影したもの。裏面には、氏名を記入すること。
② 受検料の有効期限は、初受検年より1年以内とする。ただし、理由の如何を問わず受検料の払い戻しはしない。
③ 作文「私の目指すスノースポーツ教師」は申込書に添えて提出する。
④ 受検料のほか、リフト券、宿泊を希望の場合はその代金も合わせて納入する。

- 【再受検】 ① 合格点に達しなかった科目のみを再受検をすることができる。
② 再受検の有効期限は初受検年を入れ3年とする。ただし、再受検料は新たに納入しなければならない。
③ 同シーズン内に再受検が可能。

【基礎理論】 <アルペンスキー・ステージⅠ>

- ①アルペンスキーの対象に応じた指導法 ②教師の心得（正会員は免除）
③作文（正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

<テレマークスキー・ステージⅠ>

- ①テレマークスキーの対象に応じた指導法 ②教師の心得（正会員は免除）
③作文（正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

【実技検定】 <アルペンスキー・ステージⅠ>

- ①プルークボーゲン ②シュテムターン ③パラレルターン・ロング ④基礎パラレルターン・ショート ⑤指導実習
<テレマークスキー・ステージⅠ>

- ①基礎テレマークターン ②バックステップターン ③テレマークターン・ロング ④テレマークターン・ショート ⑤指導実習

【使用教材】 <アルペンスキー・ステージⅠ>

「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。
<テレマークスキー・ステージⅠ>

「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。
「テレマークスキー技術検定規程」 ※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

- 【その他】 ① 新規入会者は発表会場で25,000円必要です。 ※正会員（他種目の有資格者）は不要
内訳：入会金20,000円＋初年度年会費差額5,000円（年会費10,000円－準会員会費3,000円－保険料2,000円）
② 前後泊希望者は、同時に申し込んで下さい。
③ いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。
※宿泊料・リフト券はこの限りではありません。

受検者教育概要

(検定会を受検するためには、受検者教育を受講することが必要です。)

講習はパート1、パート2に分類されます。雪上の講習内容は両者で差異はありませんが、基礎理論の科目は異なります。

【受検予定の方】

- ・基礎理論の講習まで受講することが必要です。
- ・パート1・パート2をそれぞれを必ず一回以上、検定日までに受講することが必須です。
- ・受検者教育受講を開始後、3年以内に受検してください。

【受検予定ではなく研修として参加する方】

- ・ステージⅠ以上の有資格者はステージⅡの受検者教育に参加されることをお勧めします。
準会員およびアシスタントの方はステージⅠの受検者教育に参加されることをお勧めします。
- ・雪上のみ（基礎理論講習なし）の受講も可能です。
(2単位取得可、単位登録料は参加費に含まれています)。
※切後に「基礎理論講習」の追加申込みはできません。

【参加費】

基礎理論講習あり：5,400円 基礎理論講習なし：4,300円

2016-2017ステージⅠ指導実習試験テーマ

<アルペンスキー・ステージⅠ>

1. プルークファーレンからプルークボーゲンの導入
2. プルークボーゲンからAパターンで初歩パラレルへ導入
3. プルークボーゲンからBパターンで初歩パラレルへ導入
4. ストックワークの導入
5. 初歩パラレルから基礎パラレルロングへの導入
6. 基礎パラレルショートへの導入

<テレマークスキーステージⅠ>

1. テレマーク基本姿勢の指導
2. Aパターンで基礎テレマークターンへ導入
3. Bパターンで基礎テレマークターンへ導入
4. スムーズなテレマークターンのための練習項目を3つあげて、指導
5. 不安定なテレマークスキー姿勢になる原因を一つ上げ、改善するための指導

受検手続きチェックリスト

「準会員」登録

未完了者は、検定会申込日までに登録手続きを完了させること。

- ① 申込：公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
TEL 03-5542-5907 FAX 03-5542-5908 E-mail info@sia-japan.or.jp
※申請書類は、SIAホームページ (www.sia-japan.or.jp) よりダウンロードすること。

- ② 「公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅠ検定会 申込書」の提出

- ③ 作文「私の目指すスノースポーツ教師」の提出

- ④ 「検定料・保険料・宿泊料・リフト券代」等の入金

- ⑤ 「使用教材」の準備

- ⑥ 「救急法講習受講証」のコピー提出
※後日で構いませんが、救急法講習受講証を提出しないと活動会員になれません。
※長野北信支部の「日本赤十字社 救急法短期講習会」は3/10(金)開催予定です。

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージ I 検定会 申込書

| | | | |
|--------------------|--|------|---------------------------------------|
| ふりがな | | 男・女 | 写真及び捺印の無いものは無効 写 真 3×2.4 |
| 氏名 | 印 | | |
| 現在のSIA資格 | () 準会員 () 正会員 (API~III、SBI~III、TMI~IIIの有資格者) | | |
| 準会員NO. (正会員は会員NO.) | | | |
| 生年月日 | 西暦 年 月 日生 | 現在 才 | |
| 所属公認学校名 | | | |
| 合格後の協会登録住所 (自宅等) | 〒 _____ 電話 (_____) | | |
| 携帯電話 | _____ | | |
| E-mail | | | |

| | | |
|---|--|-------------------|
| 種目 | () アルペンスキー | () テレマークスキー |
| 申込内容 | () 受検者教育パート1 () 受検者教育パート2 () 検定会 <small>※今回の申込内容すべてに○をする</small> | |
| 受検者教育 受講日(予定日)・会場 <small>※下記の受検会場と異なる場合のみ記入</small> | 受検者教育パート1 | 会場 _____ 日程 _____ |
| | 受検者教育パート2 | 会場 _____ 日程 _____ |
| 受検会場 <small>※受検者教育のみ受講の場合は記入不要</small> | 会場 _____ | 日程 _____ |

| | | | |
|-------|-----------------------|------------------------|-------------------------------|
| 種別 | () 新規 | () 再受検 | <small>※以下の再受検科目に○をする</small> |
| 再受検科目 | アルペンスキー | | テレマークスキー |
| | () アルペンスキーの対象に応じた指導法 | () テレマークスキーの対象に応じた指導法 | |
| | () 教師の心得(用具・用語の変遷) | () 教師の心得(用具・用語の変遷) | |
| | () 作文 | () 作文 | |
| | () ブルークボーゲン | () 基礎テレマークターン | |
| | () シュテムターン | () バックステップターン | |
| | () パラレルターン・ロング | () テレマークターン・ロング | |
| | () 基礎パラレルターン・ショート | () テレマークターン・ショート | |
| | () 指導実習 | () 指導実習 | |

| | |
|--------|--|
| 宿泊 | () 希望 () 不要 泊まる日を記入→ _____ / _____ / _____ |
| リフト券購入 | () 希望 () 不要 使用日を記入→ _____ / _____ / _____ |

| 送金明細 | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------|-----------------|
| 受検者教育パート1 | 基礎理論講義あり () 5,400円 | 検定会 | ・新規 () 14,100円 |
| | 基礎理論講義なし () 4,300円 | | ・再受検 |
| 受検者教育パート2 | 基礎理論講義あり () 5,400円 | | 1科目 () 6,300円 |
| | 基礎理論講義なし () 4,300円 | | 2科目 () 12,300円 |
| リフト券代 (日分) _____ 円 | | 3科目以上 () 14,100円 | |
| リフト券代 (日分) _____ 円 | | 宿泊代 (泊分) _____ 円 | |

| | |
|------|---|
| 合計金額 | 円 |
|------|---|

公益社団法人 日本プロスキー教師協会
ステージ I 検定会
受検票

| | |
|-----------------|-------------|
| 写 真 3×2.4 | _____ 受検NO. |
| | _____ 氏名 |

公認スキー学校所属証明書
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技(29時間)・指導実習(25時間)を修了していることを証明いたします。

_____ 年 月 日

校長名: _____ 印

